

授業概要(シラバス)

専門学校日本ホテルスクール

■科目基本情報

年 度	2025年度	年 次 / コース	昼間部2年	ホテル・英語専攻・ホテルSNSコミュニケーション科	科 目 区 分	ゼミ科目
科 目 番 号	MS620	分 類	演習科目	授 業 科 目 名	JHS卒業ゼミ	英語科目名
開 講 学 期	後期科目	単 位 数	1単位	年間授業時間数	29時間	授 業 コ マ 数
授 業 の 方 法	演習科目	担 当 教 員 名	上野 真志	実務経験あり		備考
経 歴	・アークヒルズクラブ 料飲部フレンチレストランホールサービス / ・ハワイアンバー&レストラン バーテンダーチーフ&ホールサービスキャバテンとして2年半従事 / ・高級スパ&リゾートホテル Hotel de Repos F&Bマネージャーとして3年従事 / ・株式会社HRM 人財開発部教育マネージャーとして7年従事					

■授業・科目情報

学 習 目 標	アイデアを発表するために、オペレーション&プロジェクトそれぞれのマネジメントを体現する。プレゼンテーションの準備・発表の実践	
教 科 書 参 考 書	適宜、必要な情報を提供する	
授 業 計 画		
	回数	タイトル
	1	ガイダンス
	2	演習・施設とブランド
	3	地域特色と施設
	4	計数管理
	5	地域特色と店舗の性格
	6	ターゲティング
	7	ポジションニングとデザイン
	8	内容確認
	9	運営ポイントを確認する
	10	レストラン商品構成と収益
	11	プレゼン準備
	12	発表と振り返り・評価
	13	
	14	
	15	
	16	
	17	
	18	
	19	
	20	
	21	
	22	
	23	
	24	
	25	
	26	
授 業 の 進 め 方	グループを通し、様々な意見を出し合って、オリジナルの解決策を模索。基本的には各グループの進行具合はメンバーに委ねる。学生の積極性を引き出せるように条件はなるべく明確化にし、自由発想から経営や管理をすることをキーにサポートする。	
成 績 評 価 方 法	出席状況に応じて評定を決定する。参加率、貢献度、プレゼン内容を考慮する。またグループ内の学生による評価も取り入れる。ゼミ期間中、出欠確認を行い、出席状況およびゼミ参加の姿勢、成果物に応じて次の評価基準で評定を決定する。	
関 連 科 目	ホテル総論・ホテルマーケティング・ホテル会計・ホテル労務管理・宿泊業務論・フロントシステム他	
学 生 へ の メ ッ セ ー ジ	2年課程の最終ステージとして、広い視野を持ち調べる、まとめる、共同作業を通して自身の作業がグループ全体としてのパフォーマンスに影響することを実感してもらいたい。プレゼンを行う事で伝える事の成功体験を味わってほしい。	